

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

暮らしをつくる

連結売上高

100,000百万円

連結営業利益

9,000百万円

利益率

9.0%

ROE

8.0%

② 中長期の経営戦略

1. コア領域の高成長と新規マーケット開拓

炊飯ジャーのグローバル浸透、レンジ事業の成長、リビング事業の再成長、国内外のマーケティング強化、飲食事業などの新規領域拡大

3. ブランドを軸とした企業価値向上

ブランド価値を高める丁寧なコミュニケーション、資本コストを意識した資本政策の推進

2. 人材・組織強靱化とDX推進

人的資本経営の推進、DXによる生産性向上と競争力強化

4. 領域の三次元的拡大

領域の水平的拡大、領域の垂直的拡大、経営基盤の強化

③ 対処すべき課題

① 持続可能な地球環境への貢献

- ・脱炭素社会の実現。2025年CO₂排出量40%以上削減見込み
- ・環境負荷や生物多様性への配慮

② 社会課題対応と商品・サービス提供

- ・商品の安全性と品質の追求
- ・環境配慮型商品の開発、CSV事業拡大
- ・持続可能なサプライチェーンの実現

③ 人材育成と働き方改革の推進

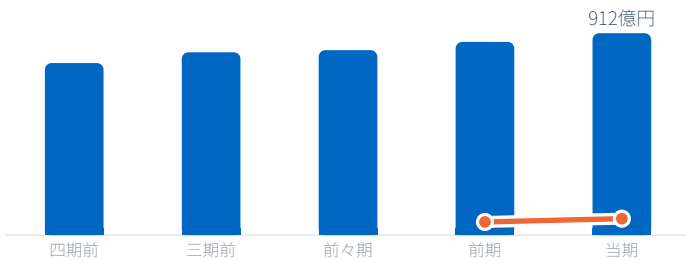
- ・人権尊重とダイバーシティ・インクルージョン推進
- ・労働安全衛生と健康経営。健康経営優良法人に継続認定
- ・経営目標達成に必要な人材の育成・獲得

面接で使えるポイント

- ・BRAND INNOVATION～家庭用品ブランドの深化と「食」と「暮らし」のソリューションブランドへの進化～という経営…
- ・炊飯ジャー「炎舞炊き」やオープンレンジ「EVERINO」など高付加価値商品で採算改善を実現した事例
- ・2026年11月期から2028年11月期中期経営計画『BEYOND』で売上高100,000百万円…

証券コード 7965

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
大阪市に本社を置く電気機器メーカー

主力事業・セグメント

- ・電気機器（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率8.2%の安定した収益性
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
912億円営業利益率
8.2%財務健康度
67点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 63.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
835万円

電気機器内 49位/225社

平均年齢
39.8歳

電気機器内 205位/225社

平均勤続
14.2年

電気機器内 152位/225社

女性管理職
5.9%

電気機器内 81位/182社

男性育休
104.5%

電気機器内 7位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考:「パートナーシップ構築宣言」の公表に関するお知らせ | 象印

